

政策シート

政策名 02 ICTを活用した魅力あふれる農業への変革

予算費目名 01 農業政策推進費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 01 産業経済

理想の姿 (30年後)	◆創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。
政策の柱 (10年後)	<ul style="list-style-type: none"> ◆輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。 ◆来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。 ◆多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

基本政策 02 作業から経営に！ 変革を遂げる農林水産業

(2) 政策の概要(当年度(令和3年度)実施内容)

ICTやAIを活用した高効率で高収益なスマート農業を推奨し、市内において圃場の拡大・拡散を図っていくことにより農業算出額の向上を目指す。

また、天竜区における新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値の創出などを行い、新たな農業への変革を図る。

(3) 関連するSDGsのゴール

② 飢餓	⑧ 成長・雇用	⑨ インノベーション	⑩ 生産・消費				
------	---------	------------	---------	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
予算	4,903	24,826	31,034			
決算	4,843	24,391				
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	4,900	11,200	10,500			
年間経費(予算又は決算+A+B)	9,743	35,591	41,534			

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
スマート農業の実装に向けた進捗率	%	目標	17.5	20	30	40	90	100
		実績	17.5	30				
新清掃工場における付加価値事業の実装に向けた進捗率	%	目標	5	12.5	20	60	100	
		実績	10	12.5				
スマート農業の普及率	%	目標		0.9	1.8	2.7		
		実績		0.8				

4 前年度(令和2年度)政策評価

(1) 前年度(令和2年度)実施内容

ICTやAIを活用した高効率で高収益なスマート農業を推奨し、市内において圃場の拡大・拡散を図っていくことにより農業算出額の向上を目指す。

また、天竜区における新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値の創出などを行い、新たな農業への変革を図る。

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗>	計画通り
<p>スマート農業の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。</p> <p>また、新清掃工場における付加価値事業では本課が主体課であることが認められ、主体課検討会議や先進事例地を視察することにより、浜松市における付加価値事業のイメージを課内で共有した。</p>	

◇政策実現のために実施する事業一覧

No.	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	会計年度 (人事課)	
1	もうかる農業推進事業	○	○			41,534	31,034	1.5				
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						41,534	31,034	1.5				

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

事業シート (事業名) 01 もうかる農業推進事業

1 基本情報

(1) 事業目的・事業対象

- ・高効率で高収益なスマート農業の普及・拡大を図る。
- ・新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値事業の実現を目指す。

(2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
H27	-	一般会計	自治事務(その他)	

(3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」「重点戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。							
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	I-1(1)I						
重点戦略		(戦略項目)							

(4) 関連するSDGsのゴール

	②飢餓						⑧成長・雇用	⑨イノベーション
	⑩生産・消費							
事業とゴールの関連性	高効率で高収益なスマート農業が実装され、拡大・拡散が図られたことにより安定的な農産物が栽培され「食料安全」が保たれる。また、農業圃場が拡散されることにより「新たな雇用」が生まれる。							

2 事業コストの状況(千円)

		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)
事業費(千円)	予算	4,903	24,826	31,034			
	決算	4,843	24,391				
	国・県支出			166			
	市債						
	その他						
	一般財源 一般会計繰入金	4,843	24,391	30,868			
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		4,900	11,200	10,500			
人工	正規	0.7	1.6	1.5			
	再任用(h31)						
	再任用(h26)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(予算又は決算+A+B)		9,743	35,591	41,534			

3 事業の指標の状況 (R4:重点戦略最終年度、R6:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	重点戦略 戦略項目	年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
				(2019)	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)
スマート農業の実装に向けた進捗率(%)			目標	17.5	20	30	40	90	100
			実績	17.5	30				
新清掃工場における付加価値事業の実装に向けた進捗率(%)			目標	5	12.5	20	60	100	
			実績	10	12.5				
スマート農業の普及率(%)			目標		0.9	1.8	2.7		
			実績		0.8				
スマート農業推進事業費補助金実施事業件数(件)	I-1(1) I		目標		5	15	25	25	25
			実績		9				
			目標						
			実績						

(管理番号)

令和3年度 分野 基本政策 政策 予算費目 所属コード 事業 (担当課) (責任者) (基準日)
01 02 02 01 001711000 01 農業水産課 河野 和世 R3.7.1

4 前年度(R2年度)事業実施内容 (Do)

- ・次世代施設園芸団地の候補地における地元説明会の実施と、アンケート調査結果を基に、県単独農業農村調査へ移行する。
- ・新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値事業の実現に向け、付加価値事業者の公募を実施するとともに、事業者の決定をする。
- ・スマート農業推進事業費補助金の公募及び採択を実施する。



5 前年度(R2年度)事業評価 (Check)

(1) 事業の成果と課題

指標の達成度

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。
- ・県単独農業農村調査へ移行させた。
- ・新清掃工場における付加価値事業では、事業者の決定に至った。
- ・スマート農業推進事業費補助金の公募及び9件の採択を実施した。
- ・浜松スマート農業推進協議会を設立し、会員募集を開始した。

(2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)



6 事業の見直し (Action)

(1) 前年度(R2年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた事業者を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得る。
- ・新清掃工場における付加価値事業では、浜松市における付加価値事業を廃棄物処理課と共有する。
- ・スマート農業推進事業費補助金を活用し、スマート農業の普及・拡大を図る。

(2) 当年度(R3年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた事業者を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得る。
- ・新清掃工場における付加価値事業では、浜松市における付加価値事業を廃棄物処理課と共有する。
- ・スマート農業推進事業費補助金を活用し、スマート農業の普及・拡大を図る。



7 当年度(R3年度)事業実施内容 (Plan)

- ・次世代施設園芸団地の実装に向けた事業者を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得る。
- ・新清掃工場における付加価値事業では、浜松市における付加価値事業を廃棄物処理課と共有する。
- ・スマート農業推進事業費補助金を活用し、スマート農業の普及・拡大を図る。